



The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

秩父宮記念市民会館

秩父宮記念市民会館情報誌
Culture Collaboration Box

CCB

ホールレター

文化と暮らす ちちぶ

第32号

2026年6月

ハ代目 尾上菊五郎
特別トークショー



6月26日[金]

大ホールフォレスタ
開演18:30(開場18:00)

夏休みだよ!
ホールdeわくどき!
舞台体験2026

8月開催
大ホールフォレスタ舞台上



2022年度開催 舞台集中クラス

つながる・はぐくむ・とどける

6月26日[金]
開催

松竹大歌舞伎関連イベント

八代目 尾上菊五郎 特別トークショー

『歌舞伎をもっと面白く!』実演で楽しむ芝居と舞踊



毎年恒例となりました伝統芸能講座。
今回は特別版として、7月に当館で開催する
襲名披露の歌舞伎公演にご出演される
八代目 尾上菊五郎さんをお招きし、お話をお伺いします。
菊五郎さんには、実演を交えながら
歌舞伎を楽しむポイントをご紹介していただくなど、
ここでしか聞くこと、観ることができない贅沢な内容です。
ぜひこの機会にご来場ください。

聞き手
田村民子
(伝統芸能の道具ラボ主宰)



日時 2026年6月26日(金)
開演18:30(開場18:00)

料金 【全席指定】 一般1,500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売 市民会館電話予約 窓口販売 チケットぴあ

会場 大ホールフォレスト

※チケット販売の詳細は裏表紙をご覧ください。

松竹大歌舞伎をより楽しむために

7月31日に開催する松竹大歌舞伎をより楽しんでいただくために、製作記者会見にて、菊五郎さんが語られたみどころと、演目のあらすじをご紹介します!ぜひ公演をお楽しみください!

みどころ

みどころは、音羽屋にとってゆかりの演目が揃っている点です。今回は愛之助さんと雀右衛門さんにご一緒させていただきまして、愛之助さんに『雨の五郎』、そして雀右衛門さんに『魚屋宗五郎』の女房おはまを勤めていただきます。
『藤娘』は、祖父が大事にしまりました演目です。六代目菊五郎が演出を新しくしたもので、松の大木(たいぼく)に藤の精が絡み、可憐に踊るのが大きなみどころです。『魚屋宗五郎』は、私自身この巡業で初役を勤めさせていただいた思い出深い演目です。
『藤娘』や『雨の五郎』といった歌舞伎味の詰まった舞踊、さらに襲名披露『口上』、江戸情緒溢れる『魚屋宗五郎』と、初めて歌舞伎をご覧になる方でも楽しんでいただける内容となっております。
巡業先では、その土地の空気や文化に触れるのがとても好きです。特に神社を巡ったりお城を見たりするのが楽しみで、朝早起きして伺いたいと思っています。また、一座がバスや電車と一緒に移動する中で生まれる結束力も、巡業ならではの面白さだと感じています。



あらすじ

舞踊 雨の五郎(あめのごろう)

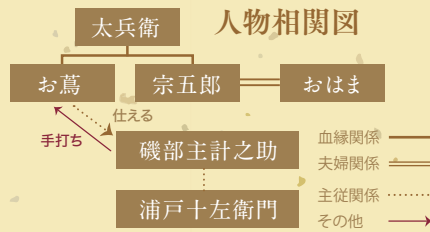
春雨の夜、蛇の目の傘をさして現れた曾我五郎は、大磯の遊女化粧坂の少将のもとへ向かっています。父の仇討ちの機会を五郎は心に秘めています……。

舞踊 藤娘(ふじむすめ)

近江国大津にある古松の大木に垂れ下がった一面の藤の花房。その前に現れたのは、若い娘姿の藤の精。藤の枝を手にしながら可憐に踊り始め……。

芝居 魚屋宗五郎(さかなやそうごろう)

江戸芝神明界限で魚屋を営む宗五郎は、奉公に出した妹のお蔭が不義の疑いをかけられて旗本の磯部主計之助に手討ちにされたこと知り、女房のおはま、父の太兵衛と共に悲しみに暮れています。しかし、甲問に訪れたお蔭の同輩から、お蔭の罪は濡れ衣であると聞いた宗五郎。酒癖の悪さから禁酒の誓いを立てていましたが、やり切れない思いから酒を飲み始め、ついには飲み干してしまいます。酒乱となって暴れ出した宗五郎は、妹の無念を晴らすために磯部邸に乗り込みますがそこへ家老の浦戸十左衛門が現れ……。



夏休みだよ！ ホールdeわくどき！舞台体験2026

毎年恒例の夏休み限定舞台体験を開催します！

ダンス・映画のジャンルで活躍しているアーティストと舞台を体験できる5日間！
どのクラスも未経験者大歓迎！夏休みは市民会館の舞台に集合！

ダンスクラス

8/1(土)・2(日)
各日13:00~16:00【全2日間】

さきやまりな
講師：崎山莉奈(ダンサー・振付家)



撮影：鈴木 穂蔵

ダンスクラスは、9月のカンパニーデラシネラ『はだかの王様』に出演されるダンサー・振付家の崎山莉奈さんを講師にお迎えします。真似をし合ったり、交互に動いてみたり、みんなでものを運んだり・・・簡単な動きから、参加者それぞれでダンスを自由に考える時間です！

メッセージ

踊るってドキドキしますよね。私もです！普段の動きの中にある感覚を手がかりに、自分の身体や相手との関係を探ってみましょう。ダンスだけでなくダンスじゃない、そのあいだを一緒に探ってみましょう！



映画クラス

8/8(土)・9(日)・11(火・祝)
各日13:00~16:00【全3日間】

まぶち
講師：馬淵ありさ(映画監督)



今年の映画クラスのテーマは「ゾンビ映画」です。斬新なゾンビ映画を制作している馬淵ありささんを講師にお招きし、短い台本や即興のお芝居から驚かせ方や怖がらせ方を体験し、ゾンビになりきります。簡単なメイクにも挑戦！最後は、アイデアを出し合ってショートムービーを撮影します！

メッセージ

みんなで考えたお話をもとに、1本のゾンビショートムービーを作ります。演技が初めての方でも、大歓迎です。何かをつくるのが好きな方、ぜひご参加ください。一緒にワクワク楽しいゾンビ体験をしましょう！



徹底説明

「夏休みだよ！
ホールdeわくどき！
舞台体験」って
どんなイベント!?

2021年に始まったこのイベントは、普段出会うことのないアーティストと一緒に舞台を思いっきり楽しむ企画です。講師の真似をして踊ってみたり、ダンスを考えてみたり、人物を演じてみたり、監督になって映画を撮影してみたり、自由な発想でここでしか体験できない特別な時間をみんなで楽しむ場所です。ぜひ一緒に楽しみましょう！



会場 大ホールフォレスト舞台上 対象 小学3年生~6年生 定員 各クラス10名程度(要申込)

参加費 【両クラス参加】2,000円 【1クラス参加】ダンス:1,000円/映画:1,500円

お申込み開始日 2026年6月18日(木) ※先着順・定員になり次第締め切り。

※申込詳細は市民会館ホームページをご覧ください。

9月19日[土]
開催

カンパニーデラシネラ 『はだかの王様』

子どもおとなも楽しめる、セリフのないお芝居
様々な小道具が動きだし、見えないものが見えてくる!?

パントマイムをベースとした独自の演出で世代を超えて注目されるカンパニーデラシネラが紡ぐ、アンデルセンの名作『はだかの王様』の物語。

詳細は、市報7月号、ホールレター8月号でお知らせします。どうぞお楽しみに！



「はだかの王様」初演
(高知県立美術館2021)
撮影：釣井泰輔



予告!

7月13日[月]
開催

けやきらくぐ vol.17

けやきフォーラムで落語を楽しむ「けやきらくぐ」。
vol.17では、元NHKアナウンサーの明晰な語りで魅せる入船亭扇七さんと、
実力派として受賞を重ねる春風亭朝枝さんの二人会を開催します！

入船亭扇七
いりふねてい せんしち

埼玉県朝霞市出身
2018年 入船亭扇遊に入門
2019年 前座となる
前座名「扇ばい」
2024年 ニツ目昇進
「扇七」に改名

春風亭朝枝
しゅんぷうてい ちやうし

栃木県真岡市出身
2015年 春風亭一朝に入門
2016年 前座となる
前座名「朝七」
2020年 ニツ目昇進
「朝枝」に改名



Q落語家になっきっかけは？

車の運転をしながら圓生師匠のCDを聞いたのが落語との出会いです。23歳の冬でした。そこから、落語に魅了され、落語会や寄席に足を運ぶようになり、師匠の落語に感銘を受け、気付いたら弟子入り、という流れです。

Q落語会に向けてメッセージ

埼玉県朝霞市の出身です。埼玉での落語会は、本当に嬉しいです。秋父は、大学生の時にレンタカーを借りて、友達と何度か遊びに来たことがあります。紅葉が綺麗ですよ。今回は、仲良し(と私は思っている)朝枝兄さんとの二人会です。夏の落語会、是非、お楽しみくださいませ！

Q落語家になっきっかけは？

落語を初めて生で聴いた際、一人で何人もの人物を演じ分けながら物語の世界を作り上げる姿に強く惹かれました。その面白さと奥深さに魅了され、この道を志しました。

Q落語会に向けてメッセージ

秋父で高座を務めさせていただけますこと、大変ありがたく存じます。皆さまにお楽しみいただけるよう、一席一席心を込めてつとめてまいります。会場でお目にかかれまことを楽しみにしております。

日時 **vol.17** 7月13日(月)
vol.18 9月28日(月)
各回 開演18:30(開場18:00)

料金 **【全席自由】**各回1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
出演者 **vol.17** 入船亭扇七、春風亭朝枝
vol.18 林家八楽(紙切り)、桃月庵黒酒

チケット
発売中!

8月16日[日]
開催



ちちぶオペラ くるみ割り人形



歌のイメージを伝える海下さん

ちちぶオペラ 稽古場レポート

夏の風物詩「ちちぶオペラ」が今年も開催されます！演目は、2022年にオリジナルオペラとして創作された『くるみ割り人形』です。公演に先立ち、4月18日に、稽古場にお邪魔しました！演出・脚本を務める海下智昭さんと、ソプラノ歌手の園田真木子さん指導のもと、小学生から大人まで、約20名の方々が参加していました。

発声練習を通じて、声を響かせるポイントを教わった後は、いよいよ曲の練習。「あったかいため息をつくように」、「つま先から頭の上まで幸せがたまっていくように」など、歌い方だけでなく、身体の使い方や曲に込めるイメージを身振り手振りで伝えるユーモア溢れる熱のこもった指導に、参加者の皆さんも楽しみながら稽古に励んでいました。アドバイスを受けた後の歌声は温かく、とても幸せな気持ちになりました。子どもたちには、舞台上に立つ心構えなどを真剣なまなざしでお話する場面もあり、本番に向けた想いを参加者全員で共有するなど、あっという間の3時間でした。市民のみなさんが作り上げる『くるみ割り人形』に、ぜひご期待ください。



歌に合わせて動きを付けるメンバーの様子

日時 8月16日(日)
開演14:00(開場13:20)

料金 **【全席指定】**S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円
チケット取り扱い 市民会館窓口 ちちぶオペラ事務局(090-3331-3297) イープラス ほか

チケット
発売中!

浅川奏瑛

ダンスワークショップ



『はらぺこあおむし』の絵本に描かれている卵・幼虫・サナギ、綺麗な蝶への変化を、からだを使って表現しました。身体全体を使って、縮んだり伸びたり、新聞紙を使って大きく飛ばしたり、夢中になって楽しみました!

早川佳歩

版画体験ワークショップ



ガリ版とシルクスクリーンの2種類の技法を使って、版画を体験! 真剣な表情で、細かい作業も集中して取り組んでいました。出来上がった世界に一つだけのハンカチにみなさんうれしそうな表情を浮かべていました♪

今井さつき

人間ノリ巻き体験



具材を選んで、勢いよく巻かれる人間ノリ巻き体験! 巻かれる瞬間には宇宙がぐるんと回転し、まるでアトラクションに乗っているかのような体験に大興奮! 出来あがったノリ巻きを写真で撮影し、メニュー表も作りました!

モメラス 演劇公演

浦島太郎 (life like a dream)



新たな視点で作あげた浦島太郎の世界に客席中は笑いに溢れていました。終演後は舞台セットや小道具を見学し、子どもたちは、舞台の裏側や仕掛けが つまった小道具を興味深く観察し、出演者との交流を深めました。

1/26(月)・3/23(月)

けやきらくご vol.15・16

レポート

いまご覧いただきたい落語家さんを秩父にお迎えする「けやきらくご」。vol.15では、今年真打へ昇進されたお二人にご出演いただきました。続くvol.16では、秩父市出身の真打・壺気楼龍玉さんと、同じく真打の柳家三語楼さんをお招きし、豪華な(真打スペシャル)を開催しました。

vol.15 昔昔亭 喜太郎



演目: 浮気調査・蛙茶番

年齢差の先入観を逆手に取った展開が笑いを誘う「浮気調査」を披露。調査を進める探偵の心情の描写がユーモラスで、最後の予想外のオチに会場中が驚きと笑いに包まれました。

vol.15 三遊亭 ふうた



演目: タイムパッカー・おすそわけ

近所に越してきた家族との一幕を描いた「おすそわけ」。手料理をきっかけに広がるやりとりと次第に募る複雑な心情が描かれ、意外なラストに思わず笑いがこぼれる一席でした。

vol.16 壺気楼 龍玉



演目: ざる屋・ねずみ穴

言葉遊びを巧みに生かした「ざる屋」を披露。「上がる」という言葉を軸にやり取りがテンポよく展開され、圧倒的な表現力と洗練された技術が光る語り口に客席中が惹き込まれました。

vol.16 柳家 三語楼



演目: 茶の湯・動物園

高額報酬に惹かれ引き受けた仕事が、動物園でライオンを演じるというまさかの展開の「動物園」。トラとライオンの一騎打ちの場面では、ラストの一言に大きな笑いが生じられました。

1/12(月・祝)

ドラマティコ・ベジターレ『Albero 木』

レポート



イタリアの人形劇団「ドラマティコ・ベジターレ」による、木をモチーフにした演劇作品を上演しました。木の成長を通じて、人が生まれて、成長し、老いていくことを光や影、音楽を通して丁寧に描き出した作品で、在りし日を思い出し、心が温かくなったり、思わずクスッと笑ってしまったり、子どもから大人まで幅広い世代の方々に楽しんでいただきました。言葉に頼らずに紡がれていく物語は、観る人それぞれの想像力にそっと働きかけ、作品を通して多様な受け取り方や新たな気づきが生まれる、豊かなひとときとなりました。

2/28(土)

異文化弦楽団コンサート

レポート

世界の擦弦楽器と中東の打楽器による弦楽アンサンブル「異文化弦楽団」のコンサートを開催。日本の胡弓、中国の二胡、ブルガリアのガドゥルカ、西洋のチェロと世界各地で進化した擦弦楽器による演奏は、まるで異国の世界にいるかのような幻想的な空間を創り出し、観客は初めて聴くハーモニーに酔いしれていました。それぞれの楽器にフィーチャーしたコーナーでは、各楽器の持つ特徴や響きを堪能。秩父神社のつなぎの龍をモチーフとした楽曲「青龍伝」も世界初演として披露していただき、秩父ならではの特別な公演となりました。



11月～2月

ちちぶアウトリーチプログラム

レポート



アーティストとともに市内の各学校へ出向き、子どもたちに芸術を届けるちちぶアウトリーチプログラム。昨年度は、8校にお伺いし、音楽や演劇、ダンスの活動を行いました。音楽では、生演奏の迫力を体感してもらいながら、作曲家が曲に込めた想いを知り、それぞれの楽器について学ぶことで、音楽をより身近に感じられるプログラムとなりました。演劇やダンスでは、実際に身体を動かしながら多彩なプログラムを体験し、コミュニケーションの取り方や表現の楽しさを体験する貴重な時間となりました。

カフェ 中高生休日アート喫茶2025

レポート

毎年恒例、中高生限定スペシャルプログラムを、喫茶店(カフェ)にいるように、気軽にリラックスして参加できる内容にリニューアルして実施しました。

1/24(土)・25(日)



リニューアル後、初回となる今回は、キングオブコント2025準決勝進出の新進気鋭のコントユニット「破壊ありがとう」のお三方をお招きしました。日常の些細な出来事を糸口に、参加者それぞれが短いコントを作り、発表しました。創造の喜びや表現することの楽しさを実感するとともに、参加者からは、若者らしい面白い視点のエピソードが飛び出し、講師と参加者が互いに刺激し合う、充実したプログラムとなりました。

大人のためのワークショップ

レポート

2/14(土) からだクラス



からだクラスには、振付家・ダンサーの神村恵さんと、美術作家の高嶋晋一さんを講師としてお迎えし、「開く・閉じる」というテーマで、身近な物をじっくり観察したり、手に取ったりしながら、身体を動かしました。同じ場所や対象を見ているも、参加者それぞれの感じ方は驚くほど異なり、自由な動きが次々と生まれていきました。最後には、自分なりの「開く・閉じる」動作を発表し、深い充実感と余韻の残るプログラムになりました。

2/15(日) だらまクラス



だらまクラスには、講師に「優しい劇団」の尾崎優人さんをお迎えしました。今回のために尾崎さんが書き下ろした中学校の林間学校を舞台にした台本を元に、場面ごとに創作を進めました。尾崎さんが一人ひとり丁寧に寄り添いながらアドバイスするたびに、作品が少しずつ生き生きとしていく様子が印象的でした。参加者からは「もっと演じていたかった」という感想も聞かれ、心に残る、充実した時間となりました。

舞台上ミニパフォーマンスvol.4

〈Living Room / Living Sound〉秩父リサーチ



来年3月13日に開催する舞台上ミニパフォーマンスの公演に向けて、出演者とともに秩父の街を巡りました。寺坂棚田や三峯神社、鍾乳洞など、自然を感じられる場所から、秩父美術館、荒川公民館、荒川歴史民俗資料館など、人々の営みに触れられる場所を巡り、秩父に流れる空気を感じ、聴こえる音や風景に耳をすませました。今回の作品は、「空間・時間・人が、“生き生きとしている”」をテーマにしたパフォーマンスです。秩父のエッセンスが、作品にどのように盛り込まれるのか、今から楽しみです！

チケット取り扱い詳細

秩父宮記念市民会館

電話予約

チケット専用電話 ☎0494-23-2294 (9:00～18:00 火曜日休館)

※予約後、翌日から2週間以内に市民会館ホール事務室にてチケットをお引き取りください。
※座席選択はできません。

窓口販売

市民会館ホール事務室 (9:00～18:00 火曜日休館)

※発売初日の翌日以降、残券がある場合のみ取り扱いいたします。

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>

※座席選択はできません。

※チケットぴあでの取り扱いはホール公演のみです。



アクセス



※車の駐車台数には限りがあります。
公共交通機関のご利用や、徒歩・自転車等でのご来場にご協力ください。

[電車でお越しの場合]

西武鉄道「西武秩父駅」から徒歩5分

秩父鉄道「御花畑駅」から徒歩3分・「秩父駅」から徒歩15分

[車でお越しの場合]

関越自動車道「花園I.C.」から国道140号を利用、秩父市内へ(花園I.C.から約35km)

お問い合わせ



秩父宮記念市民会館

The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

〒368-8686 秩父市熊木町8-15

TEL:0494-24-6000

(9:00～18:00 火曜日休館)

FAX:0494-23-2298

<https://ccbhall.saitama.jp>



編集後記

みなさま、こんにちは！高井です。すっかり夏らしい気候となってきましたね。今号では、八代目尾上菊五郎さんのトークショーや夏休みワークショップ、けやきらくごなど、この夏一押しイベントをご紹介します！伝統芸能に触れたり、思いっきり舞台上で楽しんだり、市民会館でみなさまそれぞれの楽しみ方を見つけていただくと嬉しいです！今年は、札所が12年ぶりの総開帳ということで、私も徒歩での札所巡りにチャレンジしています。本格的な夏を前に、ウォーキングで力強い身体を作りたいと思います！